

様々なシェイクスピアの姿—マンガとアニメにおけるシェイクスピア利用—

- ①はじめに
- ②マンガとアニメにおけるシェイクスピアの利用
- ③2.5次元舞台におけるシェイクスピア利用
- ④結論

1.菅野文『薔薇王の葬列』

1-1 登場人物紹介



1-2. 『薔薇王の葬列』 シェイクスピアとの相違点

- ・リチャード3世が両性具有
- ・ケイツビーがヨーク公に引き取られた異人種
  - \*リチャードの忠臣、従者
- ・エリザベスは夫の復讐の為エドワード4世と結婚
- ・両親との関係がより濃密に描かれている
  - \*母セシリーのリチャードへの態度
  - \*父ヨーク公とリチャードの親子関係
- ・ジャンヌ・ダルク、エドワード、ヘンリー6世とリチャード3世の関係性

2. 金田陽介 『寄宿学校のジュリエット』 講談社 2015年7月



東和国:犬塚露壬雄  
ウエスト公国:ジュリエット・ペルシア

3. 『PSYCHO-PASS』

第1期:2012年10月~2013年3月 全22話(新編集版は2014年7月~9月、11話)

第2期:2014年10月~12月 全11話

第3期:2019年10月~12月 全8話(1話60分) 劇場版3本

3.1 登場人物



主人公

常守朱 (ツネモリアカネ)

狡嚙慎也(コウガ ミシヤ)

宜野座伸元 (ギノザ ノブヒコ)

槇島聖護(マキシマシヨウゴ)

第6話~8話 犯人

王陵璃華子 (オウリョウリカコ)

### 3.2 王陵璃華子のメッセージ

シェイクスピアの喜劇は退屈ね。/悲劇は好きよ。特に「マクベス」と「タイタス・アンドロニカス」/  
ただ面白いだけじゃない。/特別に、残酷なの。

### 3.3

シェイクスピアの話続きをしましょうか…… / 『タイタス・アンドロニカス』私が好きなのはタイタスの娘ラヴィニア / 父のせいでトラブルに巻き込まれて彼女は性的暴行を受け / 舌を切り取られて両腕も切断される… / 『これはおれのいのちより大事なかわいい小鹿だった』……可哀相にラヴィニアは / 自分の父に殺されるの……

### 3.4

- ①榎島：かわいい息子たちからのご褒美を奪うことになる。あの子たちの情欲は満たしてやらねば。さあ、狩りが始まるぞ。
- ②榎島によるナレーション：しらじら明けの朝、野原はかぐわしき香り、森の緑は濃い。ここで猟犬を解き放ち、声高く吠えさせよう。真夜中になるとここは、何千もの悪魔やシューシューと威嚇の音を立てる蛇、何万の小鬼や身体の膨れあがったヒキガエルどもが集まって、身の毛もよだつ狂乱の叫びをあげる。
- ③榎島によるナレーション：この女の涙をみるのは、あなたの名誉になる。ただし心を火打石にして、涙の雨だれなど跳ね返すこと。さて、その舌で喋れるなら告発するがいい。誰に舌を切られ、誰に犯されたか。思いの丈を書いて訴えるがいい。その二つの切り株で字が書けるなら。
- ④榎島によるナレーション：この女の生涯は野獣に似てあわれみに欠けていた。死んだ今は野鳥程度のあわれみが似つかわしい。

## 4. 『機動戦士ガンダム 水星の魔女』



第1期：2022年10月～2023年1月

第2期：2023年4月～7月

1話30分で全24話放映

## 5. 『舞台 PSYCHO-PASS Virtue and Vice』



上演

：2019年4月18日～5月6日

キャスト

九泉晴人(ケンハルト)：鈴木拓樹

嘉納火焔(カノウヒロ)：和田琢磨

三島慎吾(シマシゴ)：高橋光臣

後藤田希世(ゴトダキヨ)：町井翔真

### 5.1

三島慎吾：①皆殺しの雄叫びをあげ、戦いの犬を解き放つ(Cry havoc and let slip the dogs of war.)

後藤田希世：シェイクスピア、ですね。

三島慎吾：ここはステージだ。②ステージにシェイクスピアは欠かせない。

後藤田希世：芸術的だ。

三島慎吾：お前が哲学的ゾンビなんて信じられないよ。

後藤田希世：もちろんそんな自覚はありません。ただ、何が正しいのか、誰に従うべきか、  
普通の人間よりはよく理解しているつもりです。

下線発表者

## 6.



上演

2018年6月28日～7月8日 天王洲銀河劇場

2018年7月13日～7月16日 京都劇場

2018年10月26日～11月4日 天王洲銀河劇場

### 6.1

ジュリアス：おおロミオどうしてお前はロミオ・モンタギューなんだ。

ロミオ：家も名も捨ててくれジュリアス、僕たちは争うべきじゃない。

## 7. 舞台『刀剣乱舞 禺伝 矛盾源氏物語』



上演

2023 年 2 月 4 日～12 日(TOKYO DOME CITY HALL)

2023 年 2 月 16 日～19 日(オリックス劇場)

キャスト

歌仙兼定 (カセノカサダ) : 七海ひろき

一文字則宗 (イチモンジ ノリムネ) : 綾鳳華

南泉一文字 (ナンセンイチモンジ) : 汐月しゅう

### 7.1

歌仙兼定：源氏物語、紫式部が平安時代中期に成立させた日本の長編小説だ

一文字則宗：かのシェイクスピア登場以前、藤原道長の支援のもと彼女は 54 帖にも及ぶ物語を書き残した。いやはや、大したものだ。

南泉一文字：で、源氏物語ってどういう話なんだ

歌仙兼定：多くに知られる源氏物語は光源氏と数多の女性たちとの恋物語、いや、愛の物語か。僕の元主人も愛に生きたお人だった。

南泉一文字：また、元主人の話をする。歌仙兼定は何かにつけて、元主人だにゃ。

歌仙兼定：それはともかく、今回の任務では源氏物語が如何なるものか少なからず知る必要がある。

下線発表者

テキスト

菅野文, 『薔薇王の葬列』, 秋田書店, 2013～2022

金田陽介, 『寄宿学校のジュリエット』, 講談社, 2015～2019

参考文献

岩田和夫, 武田美保子, 武田悠一編, 『アダプテーションとは何か-文学/映画批評の理論と実践-』 世織書房, 2017

大城房美編著, 『女性マンガ研究-欧米・日本・アジアをつなぐ MANGA』, 青弓社, 2015

小川公代, 『翔ぶ女たち』, 講談社, 2024

米谷郁子編, 『今を生きるシェイクスピア』, 研究社, 2011

田中徳一, 恵卿, 佐藤三武朗, 『演劇は異文化の懸け橋』, 栄光出版社, 1998

夏目房之介・竹内オサム編, 『マンガ学入門』, ミネルヴァ書房, 2009

BENNET, Susan, *Performing Nostalgia*, London, New York, Routledge, 1996

LANIER, Douglas, *Shakespeare and Modern Popular Culture*, Oxford, Oxford University Press, 2002

SANDERS, Julie. *Adaptation and Appropriation*, London, New York, Routledge, 2006